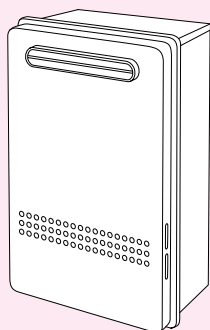


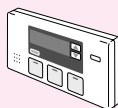
ガス給湯器

133-0030/0032/0035型

< BL認定品 > 型式名 GQ-2416WXA
GQ-2416WXA-T
GQ-2416WXA-TB



(133-0030型)



(浴室リモコン別売品)



(台所リモコン)

もくじ

リモコンの特徴	1
必ずお守りください(安全上の注意)	3
各部のなまえとはたらき(本体)	9
各部のなまえとはたらき(リモコン)	11
初めてお使いになるときは	15
時計を合わせる	16
使いかた	
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす	15
お湯を出す/お湯の温度を調節する	17
給湯保温機能の上手な使いかた	19
給湯保温する	20
給湯保温の開始時刻を設定する(給湯保温予約)	21
お風呂にお湯はりをする(オートストップ)	23
お湯はり温度を調節する	25
お湯はり湯量を調節する	26
各設定を変更する	
(リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電)	27
冬期の凍結による破損予防	29
日常の点検・手入れのしかた	31
故障かな?と思ったら	33
アフターサービスについて	37
主な仕様	38

取扱説明書

大阪ガス

このたびは大阪ガスのガス給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

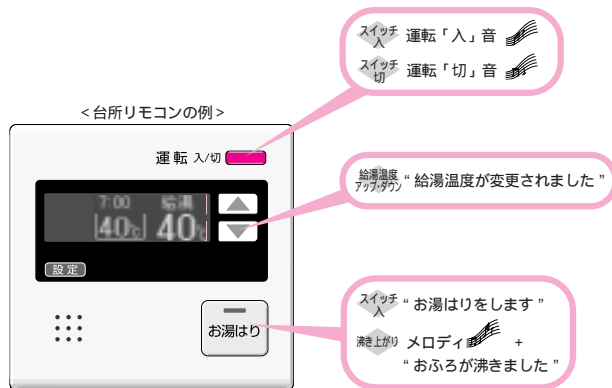
- ・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
- ・この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。



リモコンの特徴

リモコンが音声でお知らせします <音声ガイド>

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
 台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合には、片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも声でお知らせします。
 お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
 (音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。(P27,28))



よく使う操作はワンタッチでOK



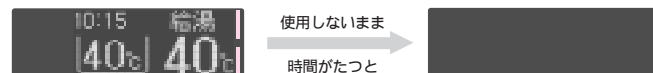
リモコン操作を文字でお知らせします <文字ガイド>

操作の内容を文字でお知らせします。 また、運転の状態を文字でお知らせします。
 例) 給湯 設定スイッチを 押して下さい など... 例) [お風呂が 沸きました] など...

リモコンの無駄な電力消費を防ぐ <表示節電機能>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

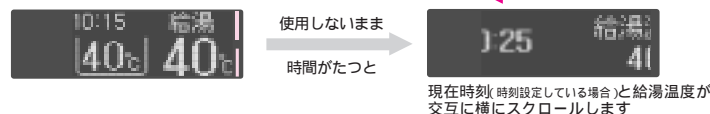
表示節電の場合の画面の変化 ▶▶▶▶▶



画面が消えても、運転は「入」の状態です。再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、再び表示します。

なお、画面を消さないようにすることもできますが(P27,28)、表示節電機能の設定をおすすめします。表示節電機能を設定しない場合は、画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分たつと画面の状態が変わります。再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、元の画面に戻ります。

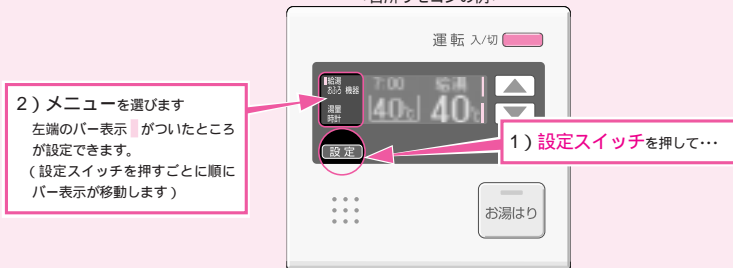
表示節電しない場合の画面の変化 ▶▶▶▶▶



細かい設定は「設定スイッチ」で

ふろ温度・ふろ湯量の設定をするときは、まず「設定スイッチ 設定」でおこないたい操作を選び、それぞれを設定してください。(詳しくは本文の操作説明をお読みください)

<台所リモコンの例>






必ずお守りください(安全上の注意)







安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

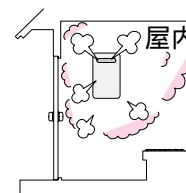
 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

	感電注意		禁止
	高温注意		火気禁止
	アース必要		接触禁止
			分解禁止

⚠ 危険

屋内設置の禁止



この本体は屋外設置形です。屋内(浴室を含む)への設置は、絶対にしないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠ 警告

ガス漏れ時の処置



火気禁止



ガス漏れに気づいたときは、次の1～2の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけない。

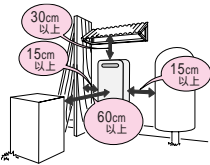
電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。

周辺の電話も使用しない。

火や火花で引火し、火災のおそれがあります。

1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. 販売店または、最寄りのガス事業者(供給業者)に連絡する。

周囲の防火措置について



本体のまわりに燃えやすい物(樹木・木材・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。
火災予防のため。

火災の予防



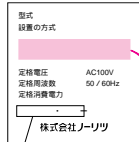
本体や排気口のまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。
火災の原因になります。

警告

使用ガス、電源の確認



(銘板) 部分を確認してください。



型式
設置の方式

定格電圧 AC100V
定格消費電力 50 / 60Hz
定格消費電力

株式会社ノーリツ

製造年・月を示します。

(例：LPGガスの場合)

LPGガス用

(例：都市ガスの場合)

都市ガス用

13A

12A

銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。
表示以外のガスで使用する、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。

電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。
他の電源で使用する、火災・感電の原因になります。

わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

異常時・緊急時の処置

1. 給湯栓を閉める。



2. (リモコンのある場合)
運転スイッチを「切」にする。

3. ガス栓・給水元栓を閉める。



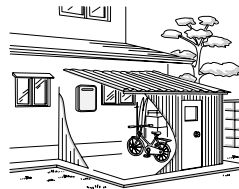
異常時 排気口から煙が出る、こげ臭いなどまたは、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐに販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

火災・感電・故障などの予防のため。

波板囲いなどの禁止

増改築などによって、本体を屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



やけどに注意



高温注意



シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
やけど予防のため。

入浴の際には、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。
やけど予防のため。

製品の設置・移動工事は

製品の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。

思わぬ事故を予防するため。

注意

やけどに注意

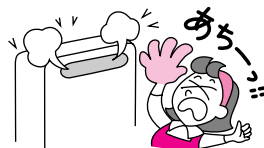


接触禁止

排気口のまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。

やけど予防のため。

特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本体のまわりはきれいに

本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、本体の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

用途について

台所・お風呂などの給湯、シャワー 以外の用途には使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため。

本体や配管内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

お願い

ア - スの確認



ア - スする！

この本体には、ア - スが必要です。本体が故障した場合、感電の原因になります。

停電時の処置

停電したときは、運転が停止します。停電後、設定した給湯温度表示・湯量表示など、お買い上げ時の設定に変わる場合がありますので確認してから使用してください。（電源プラグを抜いたときも同じです。）

電源プラグは確実に



電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。

ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

市販の補助用具使用について

この本体の純正部品以外は使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため。水圧の低い地域では、泡沫水栓を使用しないでください。

給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。

（わからないときは、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。）

感電に注意

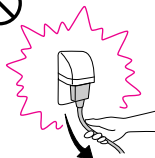


感電注意



電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。

抜き差しはプラグを持って



電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。コードを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

本体・リモコンの分解禁止



分解禁止

本体・リモコンは絶対に分解しないでください。故障の原因になります。

リモコンについて



リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。

浴室リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。

故障の原因になります。（台所リモコンは防水型ではありません。）

台所リモコンに炊飯器、電気ポットなどの蒸気を当てないでください。故障の原因になります。

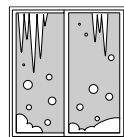
お願い

積雪時の注意

積雪時には給・排気口の点検、除雪をおこなってください。

給・排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、給・排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

凍結に注意



冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。

（☞P29,30）

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

結露現象に注意

水を出すときには、給湯器の運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すことはしないでください。

シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

お湯を出すときには、給湯器の運転スイッチが「入」であることを確認してお湯を出してください。

運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すと、熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因となったり、電気部品の損傷につながります。

日常のお手入れ

浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

長期間使用しない場合

長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。（☞P30）

太陽熱温水器との接続禁止

ソーラー対応ミキシングユニット（スカイブレンダー）<046-0155型>を使用する場合は除く）

太陽熱温水器とは絶対に接続しないでください。

お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性が高くなります。

また本体の故障の原因にもなります。

ガス事故防止

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

排気ガスについて

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ（網入りガラスなど）に当たらないように設置してください。

増改築時也同样に注意してください。

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

温泉水や自家用井戸水で使うと

水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

この製品は一般家庭用です

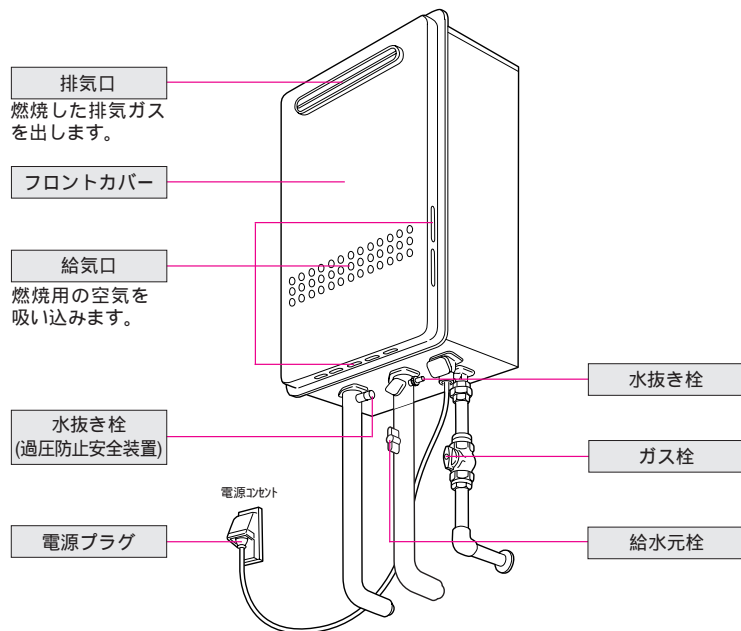
業務用のような使い方をされると、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

各部のなまえとはたらき(本体)

本 体

133-0030型

【屋外設置壁掛形】



上のイラストは施工例です。

配管の形状・給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

品名と外観

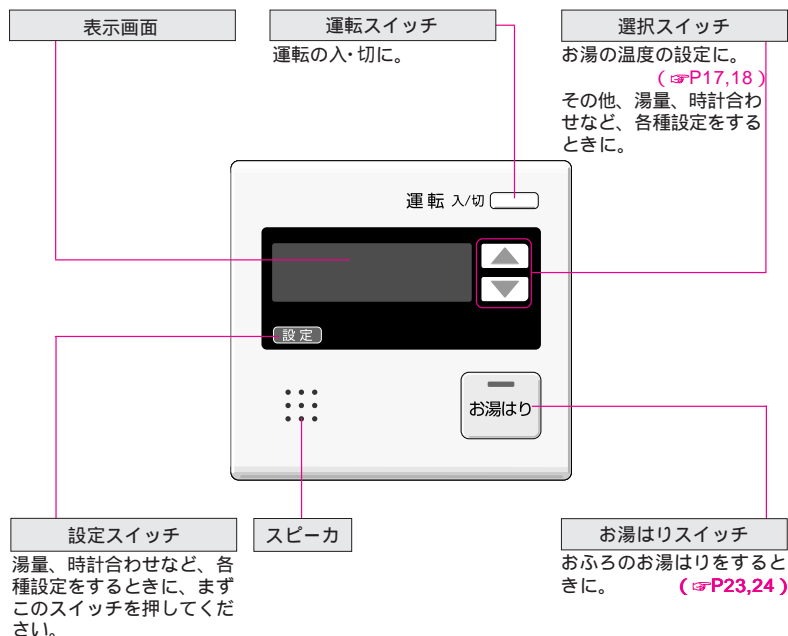
排気部の形状が異なり設置形態が変わります。

屋 外 設 置 形	PS設置前方排気形	PS設置後方排気形
	133-0032型	133-0035型

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

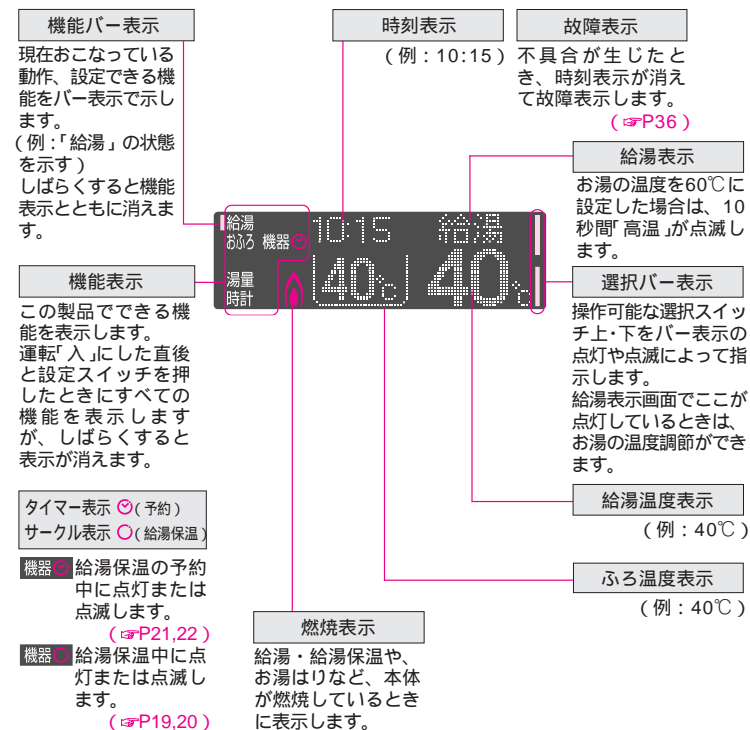
台所リモコン

(台所などに取り付けます)



表示画面

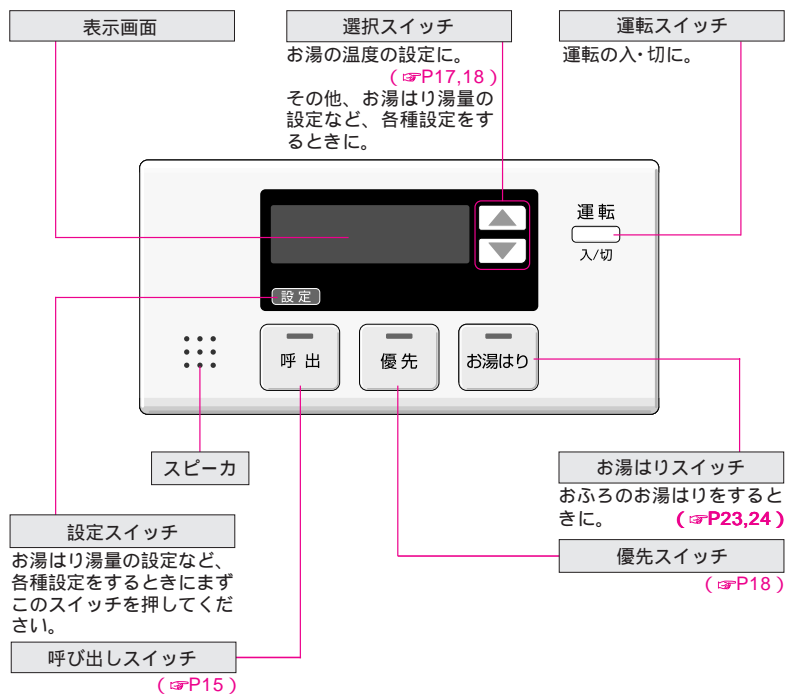
下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。(使いかたの各ページ参照)



各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

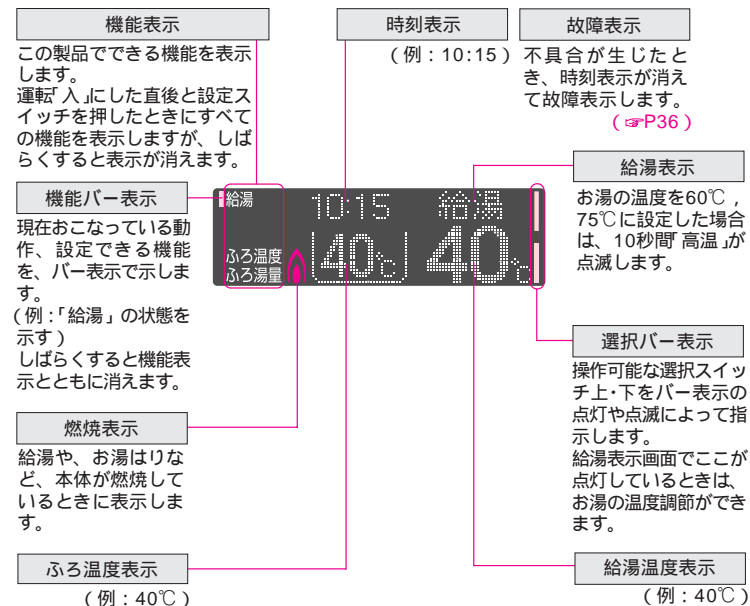
浴室リモコン(138-0021型)<別売品>

(浴室に取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。(使いかたの各ページ参照)



初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～4の手順でおこなってください。

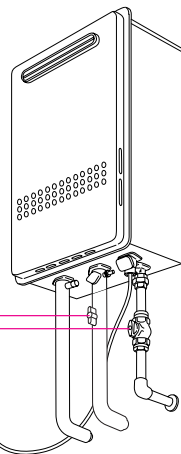
1 給水元栓を全開にする。

2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。

給湯栓

3 ガス栓を全開にする。

4 電源プラグを差し込む。

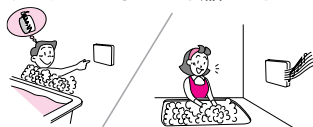


使いかた

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

(台所リモコンがある場合)

浴室にいたときに、何か必要な物があつたり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す

点灯

呼出

呼び出し音でお知らせ
+
🔊 おふろで呼んでいます”

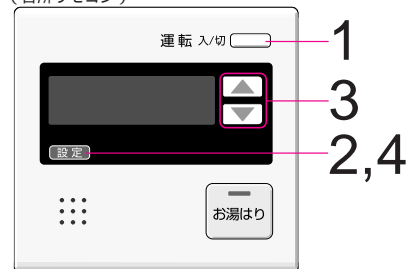
押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。

呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

時計を合わせる

(台所リモコンがある場合)

(台所リモコン)



台所リモコンがない場合は、時刻表示しないため、以下の操作は不要です。

1 台所リモコンの運転スイッチを「入」にする

運転 入/切 点灯

♪運転「入」音が鳴ります。



2 設定スイッチを押してバー表示を「時計」の位置にする



設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

🔊 時刻が変更できます”



バー表示 = 「時計」

3 選択スイッチで 現在時刻を設定する

↑ すすむ

↓ もどる

一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。

🔊 よければ設定スイッチを押してください”



設定時刻



設定時刻

4 設定スイッチで確定 (元の画面表示に戻る)



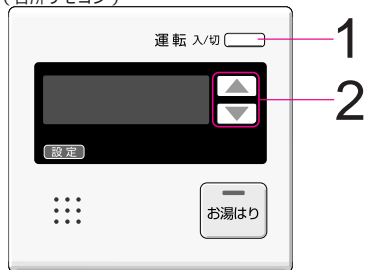
🔊 設定されました”
設定時刻



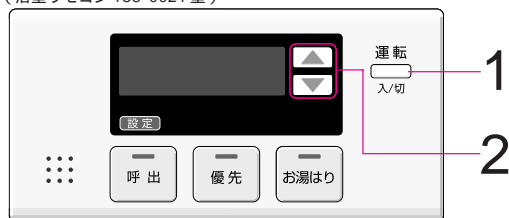
設定時刻

お湯を出す/お湯の温度を調節する

(台所リモコン)



(浴室リモコン 138-0021 型)



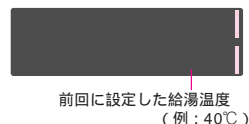
ここでは台所リモコンでご説明します

< 運転スイッチ「切」のとき >

1 運転スイッチを「入」にする

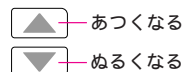


♪ 運転「入」音が鳴ります。



< 一度設定すると記憶します >

2 選択スイッチで給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



🔊 給湯温度が変更されました



3 給湯栓を開ける



4 給湯栓を閉める



(℃, 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	75
食器洗いなど	シャワー、給湯など				給湯など				高温				

初期設定(工場出荷時) = 40℃

サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度より約10℃高く設定すると、ちょうどようになります。

いったん運転を切り、再度使用する場合は、前回の設定温度が75℃のときは、安全のため60℃になります。

お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください

	湯温調節できない状態	湯温調節するには(優先切替)	湯温調節できる状態	
浴室リモコン	点灯していない 優先	優先スイッチを「入」にする 点灯 優先 🔊 優先スイッチを押してください	点灯 優先	各リモコンで設定温度がそれぞれ違っていたときは、優先切り替え時に 🔊 給湯温度が変更されました 🔊 あついお湯が出ます(60, 75 時) 等お知らせします。 温度表示は例です。
台所リモコン	点灯していない 🔊 浴室優先です	運転スイッチを一度「切」し、再度「入」にする 運転 入/切 消灯 点灯 お湯はり中にこの操作をすると設定した湯量ではお湯はりブザーは鳴りません。	点灯	



警告



やけど予防のために。

高温注意

シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

60℃, 75℃に設定したときは、
・ 🔊 あついお湯が出ます
・ 約10秒間、高温表示が点滅でお知らせします。

表示の温度をよく確かめてから使用してください。
60℃, 75℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。

表示節電機能がはたらいて画面表示が消えている場合(🔊 P2)、給湯栓を開けると再び画面表示しますので、給湯温度をよく確かめてから使用してください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたばうの前回設定した温度に変わります。



約10秒間 点滅



< 浴室リモコン表示画面 >



給湯保温機能の上手な使いかた

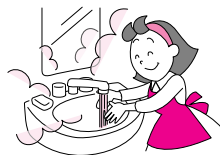
こんなお悩みを解決します

なかなか温まらずイライラ……



給湯保温機能を使えば、
より早く適温が出ます。

冬の朝一番でも、より早く適温！

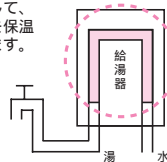


Q. 「給湯保温機能」とは何？

A. 設定温度のお湯が早く出るように、
本体内部のお湯を保温しておく機能です。

お湯を使用していないときでも、給湯器内が冷えると
保温のため燃焼します。異常ではありません。

時々燃焼して、
この部分を保温
しておきます。



Q. 給湯保温機能を使っても、損をしないの？

A. 早くお湯が出てくるので、お湯が出るまでに使うガス量も捨てる水の量も少なくて済みます。
また、損にはなりません。

Q. 上手な使い方はありますか？

A. ①朝一番の時間帯に給湯保温予約運転の設定をしておくとう便利です。

寝る前に運転スイッチを切っても、朝には自動的に給湯保温運転を開始します。

②給湯保温予約中で、お湯を使用しないとき(寝る前や外出されるときなど)は、こまめに
運転スイッチを切ってください。こまめに切った方が無駄が少なくなります。

Q. 給湯保温機能を使っても、最初に水が出るけれど？

A. 給湯配管中の水は保温できないので、その水が出るためです。

Q. 給湯保温時間帯であるはずなのに、給湯保温が切れている？

A. 給湯栓が充分閉まっていますか？

閉まっていない場合は、しっかりと閉めてください。

閉まっている場合は、給湯回路から水漏れが生じている可能性があるため、お買い上げの
販売店にご連絡ください。

使いかた

給湯保温する

(台所リモコン)



2

1,3

お湯を出していないときでも燃焼して本体内部のお湯を暖め、保温し、給湯栓を開いてからお湯が出るまでの時間を短くします。
(運転「切」にして本体内部が冷えている場合は、本体内部のお湯が十分に暖まるまで、数分間時間がかかります。季節によって変わります。)

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して
バー表示を「機器」の
位置にする

設定



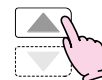
設定スイッチを押
すごとに順にバー
表示が移動します

🔊 給湯保温または、給湯保温の
予約ができます

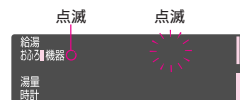


給湯温度の確認・調節をして
ください。
優先リモコンの給湯設定温度
のお湯が出ます。(P18)

2 選択スイッチ(上)で
給湯保温「入」にする



🔊 給湯保温を開始します



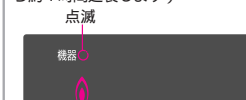
「機器」表示が点滅しているとき
は、給湯保温の準備中です。

3 設定スイッチで確定
(給湯表示画面に戻る)

設定



🔊 設定されました
約1時間保温を続けます。
(保温中にお湯を使用すると、そこ
から約1時間延長します)



「機器」表示が点滅しているとき
は、給湯保温の準備中です。

最後に設定スイッチを押し忘
れた場合でも、2の段階で変
更したままで確定されます。

約1時間お湯を使用しないと給湯保温
が停止し、「機器」表示が点滅します。
(サークル表示〇も点滅のまま)

再度お湯を使用すると、「機器」表示が
点灯に変わり、お湯の使用後からさ
らに約1時間保温を続けます。

<保温停止中>



両方点滅

<保温中>



サークル
表示のみ
点滅

お湯を出すときの注意事項、温度調節範囲などは、P17～18
「お湯を出す/お湯の温度を調節する」をご覧ください。
給湯保温運転は、「機器」表示がされている場合でもお湯はり
中は使用できません。

給湯保温をやめたいとき

1～3の手順で、給湯保温の
「切」を点滅させて確定して
ください。



運転スイッチを「切」にしても
給湯保温は解除します。

使いかた

給湯保温の開始時刻を設定する(給湯保温予約)

給湯保温の開始時刻をあらかじめ設定しておくことができます。

(台所リモコン)



2,3
1,4

(例)

朝 6 時 30 分に自動的に給湯保温をはじめたい場合

給湯保温の開始時刻になると、運転「切」の場合でも、自動的に運転「入」にし、給湯保温を始めます。

< その場合のリモコン表示 >

サークルのみ 点滅



給湯保温の開始時刻は、一度設定すると記憶しています。

運転「切」にすると、給湯保温も「切」になりますが、給湯保温予約を「解除」しなければ、次回も設定した時刻に給湯保温を開始します。

給湯保温予約の設定前の準備

1. 給湯温度を確認する。
2. 現在時刻が正しいかどうか確認する。
(「時計を合わせる」🔊P16)

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押してバー表示を「機器」の位置にする



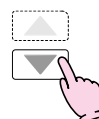
設定スイッチを押すことに順にバー表示が移動します

🔊 給湯保温または、給湯保温の予約ができます "

バー表示 = 「機器」 (給湯保温していない場合)



2 選択スイッチ(下)で給湯保温予約「入」にする

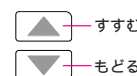


🔊 時刻が変更できます "



< 一度設定すると記憶します >

3 選択スイッチで開始時刻を設定する (時刻変更しない場合4へ)



一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。



4 設定スイッチで確定する (給湯表示画面に戻る)



🔊 予約されました "



最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、3の段階で変更したままで確定されます。

ただし現在時刻を設定していない場合は、開始時刻設定のあと続けて現在時刻の設定に入ります。

「時計を合わせる」(🔊P16)の3~4の要領で現在時刻を設定してください。

予約時刻5分になると給湯保温開始

約1時間保温を続けます。
(保温中にお湯を使用すると、そこから約1時間延長します)

サークルのみ 点滅



給湯保温中は「機器」を表示

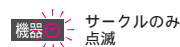
約1時間お湯を使用しないと給湯保温が停止し、「機器」表示が点滅します。
(タイマー表示も点滅のまま)

< 保温停止中 >



再度お湯を使用すると、「機器」表示が点灯に変わり、お湯の使用後からさらに約1時間保温を続けます。

< 保温中 >



給湯保温予約をやめたいとき

(給湯保温予約時間の確認をしたいとき ①~②)

① 設定スイッチを押して、バー表示を「機器」の位置にする。

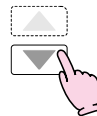


バー表示 = 「機器」 (給湯保温していない場合)



🔊 給湯保温または、給湯保温の予約ができます "

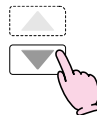
② 選択スイッチ(下)を押す。



🔊 予約されています "

予約時間の確認のみの場合は、このあと設定スイッチを押してください。(給湯表示画面に戻る)

③ さらに選択スイッチ(下)を押して解除する。

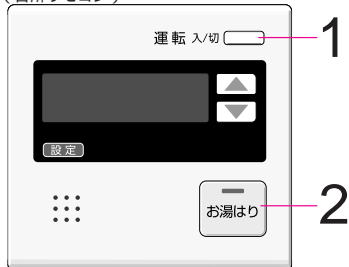


🔊 予約が解除されました "

お風呂にお湯はりをする<オートストップ>

ここでは台所リモコンでご説明します

(台所リモコン)



(浴室リモコン 138-0021 型)



運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。
(お湯はり部分は開ける)

お湯はり温度・湯量の調節

25 ~ 26ページ参照

<オートストップ>とは

浴そうにお湯をはるとき、お湯の量を設定しておくと、その量になったときにリモコンのメロディが約10秒間鳴って、お湯が自動的に止まります。

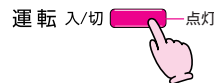


お湯はり完了後、10分以内に給湯栓を閉めなかった場合はお湯が出ません。
その場合は、リモコンの音声や表示でお知らせしますので、それに従って操作してください。
その後、お湯が使用できます。

お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定したお湯はり温度のお湯が出ます。
お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はり量が少なくなります。
前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っているお湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの量より多くなります。

<運転スイッチ「切」のとき>

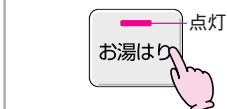
1 運転スイッチを「入」にする



♪運転「入」音が鳴ります。



2 お湯はりスイッチを「入」にする



🔊 おふろの給湯栓を開けてください"

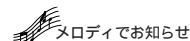


3 おふろの給湯栓を開ける



点灯
サーモ付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。

4 お湯はりメロディが鳴ったらおふろの給湯栓を閉める



メロディでお知らせ

- 🔊 おふろがわきました"
- 🔊 給湯栓を閉めてください"

・他で給湯を使用している場合はその給湯栓も閉めてください。

・しばらくして(約30秒以内)

- 🔊 お湯はりの設定が解除されました"
- ・自動的にお湯はりスイッチが切れます。



使用したすべての給湯栓を閉めなかったとき

メロディが鳴ってから約10分間は給湯栓を閉めるまで、給湯栓が閉まったかどうかを確認するために機器が自動的に水を流すので、蛇口から少量の水が出たり止まったりします。

- ・メロディが鳴ってから約10分経過したとき
- ・途中でお湯はりをやめたとき

下記のような音声や表示が出た場合は、それに従って操作してください。

音声	🔊 給湯栓を開めてください"
	🔊 お湯はりスイッチを押してください"
表示	

この表示が出た場合は、
🔊 お湯はりの設定が解除されました"

とお知らせするまで(約20秒)給湯栓を開けないでください。

使いかた

お湯はり温度を調節する

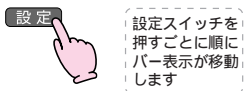
(台所リモコン)



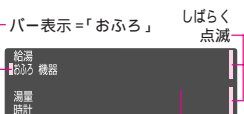
お湯はり温度は、初期設定(工場出荷時)で40℃にしていますが、好みの温度に変更することができます。一度設定した温度は、次回変更するまで記憶しています。

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して
バー表示を「おふろ」の
位置にする

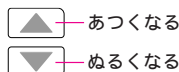


🔊 ふる温度が変更できます"



お湯はり温度(例: 40℃)
初期設定(工場出荷時)=40℃

2 選択スイッチで
お湯はり温度を調節する



お湯はり温度を変更すると、
🔊 よければ設定スイッチを押してください"



お湯はり温度

3 設定スイッチで確定
(給湯表示画面に戻る)



🔊 設定されました"



お湯はり温度

(℃: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、
実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう					あつめ			

初期設定(工場出荷時)=40℃

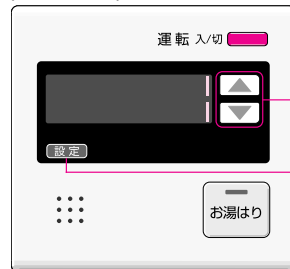
最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、2 の段階で変更したままで確定されます。

使いかた

お湯はり湯量を調節する

🔊: 女性の声でお知らせ

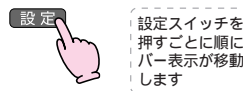
(台所リモコン)



お湯はり湯量は、初期設定(工場出荷時)で180ℓにしていますが、好みの湯量(水位)に変更することができます。一度設定した湯量は、次回変更するまで記憶しています。

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して
バー表示を「湯量」の位
置にする

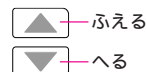


🔊 湯量に変更できます"



お湯はり湯量(例: 180ℓ)
初期設定(工場出荷時)=180ℓ

2 選択スイッチで
お湯はり湯量を調節する



お湯はり湯量を変更すると、
🔊 よければ設定スイッチを押してください"



お湯はり湯量

3 設定スイッチで確定
(給湯表示画面に戻る)



🔊 設定されました"

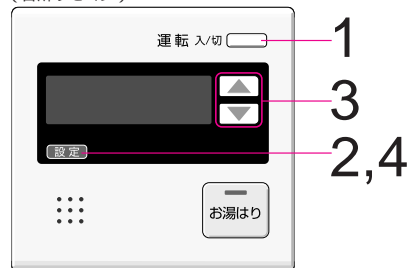


40, 80, 120 ~ 260ℓ(20ℓきざみ)・300ℓ
の値で調節できます。(目安の量)

最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、2 の段階で変更したままで確定されます。

各設定を変更する(リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電)

(台所リモコン)



それぞれのリモコンで設定してください

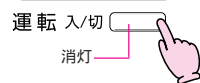
1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。

浴室リモコンの場合



台所リモコンの場合



♪運転「切」音が鳴ります。

(浴室リモコン 138-0021 型)



2 設定スイッチを押す

1 回押す
🔊 音量が変更できます "



2 回押す
🔊 操作音が変更できます "



3 回押す
🔊 表示が変更できます "



3 選択スイッチで変更する

▲ = 初期設定 (工場出荷時)
▲ = ふえる(あり)する
▼ = へ(なし)しない

なし	小	中	大
----	---	---	---

「なし」の設定では、操作音と声の両方とも鳴らないようになります。
「なし」の設定でも「呼び出し音」(🔊P15)は鳴ります。

あ り	操作音と声でお知らせします
な し	操作音のみでお知らせします

操作音と声の両方とも鳴らないようにするには、音量を「なし」に設定してください。
(音量「なし」の設定でも「呼び出し音」(🔊P15)は鳴ります。)

す る	無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(運転ランプのみ点灯)再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。(🔊P2)
しない	運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。(画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分たつと画面の状態が変わりますが、再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。)(🔊P2)

4 設定スイッチを押す



続けて他の設定を変更する場合は、再度2～4の手順で変更してください。
そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくで運転「切」の状態に戻ります。

冬期の凍結による破損予防

冬期には本体や配管内の水が凍結し、破損することがありますので、以下の方法で凍結を予防する必要があります。

通常の寒さのとき [外気温が-15℃までで無風のとき]

自動的に凍結予防します。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

気温が下がってくると、凍結予防ヒータが自動的に作動して本体を保温し、凍結を予防します。

凍結予防ヒータでは、給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。
必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。
(わからないときは、販売店に確認してください。)

冷え込みが厳しいとき [外気温が極端に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日]

以下の要領で、通水による凍結予防をしてください。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

1. 運転スイッチを「切」にする。

2. ガス栓を閉める。

3. お風呂の給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・太さ約4mm)を流したままにしておく。

サーモ付混合水栓やシングルレバー混合

水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。

4. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。

結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態では給湯栓から水を出さないようお願いします。凍結予防の処置の場合は問題ありません。(P8)



この方法は、本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。

やけど予防のため。

この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を開める。

2. リモコンの運転スイッチを「切」にする。

3. 給湯栓を開ける。

4. ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。

5. 水が出るようになって、本体や配管から水漏れがないかよく確認の上、15ページの「初めてお使いになるときは」の手順1～4にしたがって使用してください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。

凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しないとき

以下の要領で、水抜きによる凍結予防をしてください。



注意



高温注意

お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

集合住宅の場合は、床やパイプシャフト内部に水がこぼれないよう容器などで排水を受けてください。

1 ガス栓を閉める。



2 リモコンの運転スイッチを「切」にする。

3 2の操作より10秒以上経過後、電源プラグを抜く。

ぬれた手でさわらないで

4 給水元栓を閉める。



5 すべての給湯栓を全開にする。



6 すべての水抜き栓を左に回してはずす。

(水抜き栓からお湯または水が約700cc出ます。)

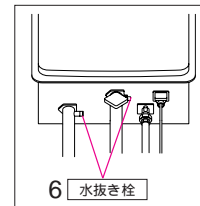
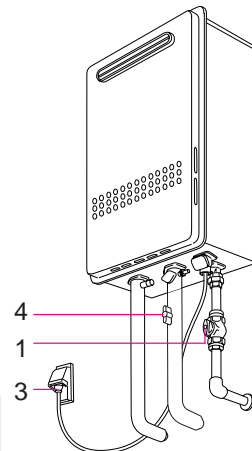
水が十分に抜けていなければ凍結し、破損するおそれがあります。

7 6の操作により10分間経過後、完全に排水したことを確認し、すべての水抜き栓、およびすべての給湯栓を開める。

この方法では、給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。

必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。

(わからないときは、販売店に確認してください。)



再使用のとき

1. すべての水抜き栓が閉まっていることを確認する。

2. すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。

3. 15ページの「初めてお使いになるときは」の手順1～4にしたがってください。

日常の点検・手入れのしかた

点 検（月 1 回程度）



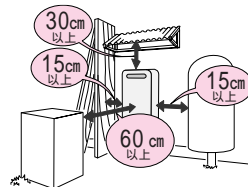
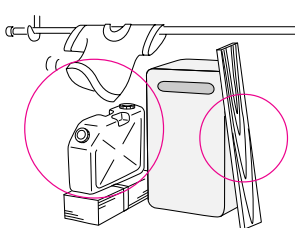
注意



お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

チェック!

本体や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー・缶など、燃えやすいものを置いていませんか。



チェック!

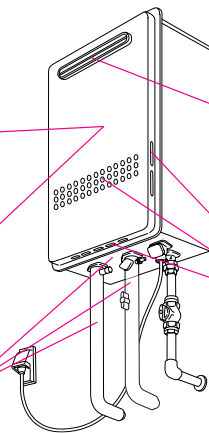
運転中に本体から異常音が聞こえませんか。

チェック!

本体の外観に異常な変色やキズはありませんか。

チェック!

本体・配管から水漏れはありませんか。



（例：133-0030 型）

チェック!

排気口・（給 排気筒トップ）がほこりなどでふさがっていたり、ススがついていませんか。

チェック!

給気口がほこりなどでふさがっていますか。

お手入れ（月 1 回程度）

本 体

本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと十分水気をふきとってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤をお使いください。

リ モ コ ン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
変形する場合があります。
浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
（台所・増設リモコンは防水タイプではありません。）

< 定期点検のすすめ（有料） >

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。
販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

リモコンの運転ランプが点灯しない	▶	<ul style="list-style-type: none"> ・停電していませんか？ ・電源プラグが差し込まれていますか？
給湯栓を開いてもお湯が出ない	▶	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ・断水していませんか？ ・給湯栓は充分開いていますか？ ・凍結していませんか？
使用中に消火した	▶	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ ・LPガスの場合、ガスがなくなっていないですか？ ・上記6点で問題のない場合は、P34「給湯栓を開いてもお湯がでない、蛇口からポタポタと水またはお湯が漏れる」を参照してください。
高温のお湯が出ない	▶	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
低温のお湯が出ない	▶	<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンの給湯温度設定は適切ですか？(P17,18) ・上記2点で問題のない場合は、P35「低温のお湯が出ない」を参照してください。
給湯保温運転の予約時刻になっても運転ランプがオレンジ色に点灯しない	▶	<p>24時間以上お湯を使用しなかったときなどは、次にお湯を使用するまで、給湯保温運転を開始しないように設定されています。</p> <p>外気温度が極端に低く本体内部が凍結するおそれがあるときには、給湯保温運転をしない場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お湯を一度使用すると、給湯保温運転できます。 ・給湯保温予約をしないおすと(給湯保温予約スイッチを押していったん予約を中止し、再度、給湯保温予約スイッチを2回押すと)、給湯保温運転できます。

次のような場合は故障ではありません

給湯栓を絞りすぎて水になった	▶	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5ℓ以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	▶	本体から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
給湯栓を開いてもお湯が出ない お湯の量が少ない	▶	給湯栓を閉め忘れた場合、ムダなお湯が出るのを防ぐため機器が自動的にお湯を止めます。(P24) リモコン表示を確認し、表示に従って操作してください。
蛇口からポタポタと水またはお湯が漏れる		
お湯はり完了後、お湯はりスイッチが切れない	▶	お湯はり完了後、使用していたすべての給湯栓を閉めていないおそれがあります。 リモコン表示を確認し、表示に従って操作してください。
お湯はり完了後、水が出たり止まったりする	▶	給湯栓が閉まったかどうかを確認するために機器が自動的に水を流すので、蛇口から少量の水が出たり止まったりします。 使用しているすべての給湯栓を閉めれば止まります。
寒い日に排気口から湯気が出る	▶	冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
お湯が白く濁って見える	▶	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
本体の給湯側の水抜き栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間出ることがある	▶	製品の機能上(しくみ)であり、異常ではありません。
運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする		
運転スイッチの「入・切」及び給湯栓を閉めた時に、モータが動く音(クックッ、クー)がする。	▶	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転します。 再使用時にお湯の温度を早く安定させるためです。

故障かな？と思ったら-2

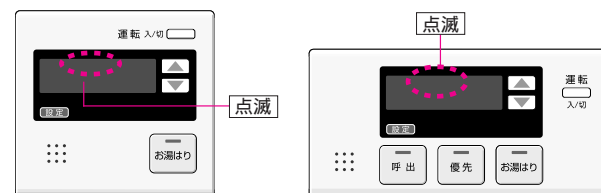
次のような場合は故障ではありません

お湯の量に変化する	<p>水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。</p> <p>お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。</p>
低温のお湯が出ない	<p>夏期など、水温が高いときや、ソーラー対応ミキシングユニット「スカイブレンダー」を使用して太陽熱温水器と接続している場合、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。</p> <p>給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。</p>
台所リモコンの時刻表示が「0:00」になっている	<p>停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が「0:00」になることがありますので、確認してください。</p>
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	<p>表示節電機能によって、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(P28)</p>
リモコンの画面表示がいつのまにか流れるように動いている	<p>表示節電を「しない」に設定した場合、機器を使用しないまま約10分たつと、画面の焼付防止のため、画面の状態が変わります。(P28)</p>
スイッチを押したらスイッチの機能が働かず給湯温度表示画面になる	<p>どちらの場合も、再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。</p> <p>スイッチを押した場合は、一回押すと元の画面に戻り、もう一回押すとそのスイッチの機能が働きます。</p>
設定量までお湯はりしてもお湯はりメロディが鳴らない	<p>お湯はりメロディは、給湯器で燃烧したお湯が設定量連続して出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところでメロディが鳴ります。</p> <p>音量を「なし」に設定していませんか？(P28)</p> <p>音量「なし」の設定の場合、お湯はりメロディは鳴りません。</p> <p>お湯はりに中に、台所リモコンで優先を切り替えるため運転スイッチをいったん「切」にし再度「入」にした場合、設定した湯量ではお湯はりメロディは鳴りません。(P24)</p>
お湯を使っていないのに燃烧する（燃烧の音がする）	<p>給湯保温予約をしている場合は、予約時間帯になると燃烧します（燃烧の音がします）。</p>

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。下表に応じた処置をしてください。

例： を表示したとき、下図のような点滅をくりかえします。



故障表示	原因	処置
	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を開め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
	点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
	本体の燃烧に異常が生じたため	修理を依頼してください。

— 以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください —

上記以外の表示（例： など）が出るとき
上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
その他、わからないとき

アフタ - サ - ビスについて

サービスを依頼されるとき

33～36ページの「故障かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名…………… 下記の要領で、リモコンで製品名をお調べください

1 運転スイッチを「切」にする

運転入/切
消灯

2 選択スイッチ(上)を 2秒 押す

<リモコン表示画面の表示例>
キッシュコード
N-133-0030 製品名
製品名をお知らせください。
運転スイッチを「入」にするか、しばらくすると、表示が消えます。

リモコンが点灯しない場合は、本体の正面左下に (例) (N)133-0030(U) 貼り付けてある銘板をご覧ください。
(右記のように製品名を記載しています)

お買い上げ日 …… 保証書をご覧ください
異常の状況 …… 故障表示など、できるだけくわしく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



保証について

この取扱説明書には保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。
無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。
但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源・電圧・周波数・移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業所、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

24号				
製 品 名	133-0030型	133-0032型	133-0035型	
型 式 名	GQ-2416WXA	GQ-2416WXA-T	GQ-2416WXA-TB	
種 類	給 湯 方 式 先止め式	屋外設置形		
設 置 方 式				
点 火 方 式	放電点火式			
水 圧	使用水圧 kPa 98.1～98.1 (1.0～10.0kgf/cm ²)			
作 動 水 圧	kPa 9.81 (0.1kgf/cm ²)			
最 低 作 動 流 量	ℓ/分 3.5			
外 形 寸 法	mm 高さ600×幅350×奥行200			
質 量 (本 体)	kg 21			
接 続 口 径	給 湯	R3/4		
	給 水	R3/4		
	ガ ス	R1/2		
電 気 関 係	電 源	AC100V (50/60Hz)		
	消費電力(50/60Hz) W	57 / 57	65 / 65	
	待 機 消 費 電 力	(凍結予防ヒータ 125)		
湯 温 制 御 方 式	運転スイッチ「入」約3.0W (省電力モード) 「切」約2.9W < 台所リモコン取付 >			
安 全 装 置	電子式ガス比例制御方式 立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置			

能力表

製品名は仕様表を参照してください。

24号		型 式 名		GQ-2416WXA ,GQ-2416WXA-T ,GQ-2416WXA-TB	
使 用 ガ ス	1時間当りのガス消費量（最大消費量）			出湯能力(最大時) ℓ/分	
				水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
	都市ガス用	13A	52.3kW(45,000kcal/h)	24	15
LPGガス用			52.3kW(3,75kg/h)	24	15